「あさぶハート・心リハクリニック」開業

内覧会に500人以上が来場
カフェやフィットネスも併設

「新楓和会 あさぶハート・内科クリニック」の分院となる「あさぶハート・心リハクリニック」が4月3日、新楓和会ビル（北37条西3丁目）に開業。同1日に行われた内覧会には、地域住民など５００人以上が来場しました。歯科医院やカフェ、フィットネスも併設した〝画期的〟な医療施設に、関心が高まっています。

関連機関「予備校クラズユニック」に隣接する新楓和会ビル。施設の詳細は https://asabu-heart-cr.com

地域の〝かかりつけ医〟に

「心リハ」とは、心臓リハビリテーションのこと。新楓和会理事長で本院院長の福島新さんは、「心臓に疾患のある人自身が、自宅でリハビリを続けるのは大変。外来で、運動療法や栄養面など包括的にサポートする施設が必要だと考えました」。心リハは、医師をはじめ看護師や管理栄養士、理学療法士、健康運動指導士など多くの職種が常駐して連携、チームで身体機能を改善していくのが特徴です。

新楓和会ビルにはほかに、カフェや歯科医院も入居していますが、内覧会で特に注目が集まったのは、運動施設のメディカルフィットネスです。生活習慣病の治療に特化し、最新のトレーニング器具や簡易サウナの和温療法室を設置。麻生を一望する最上階にあり、通院患者だけでなく、一般客も利用できます。

眺望を楽しみながら健康づくりができるメディカルフィットネス（利用には入会が必要）

「薬だけが医療ではない」と言う福島さん。コロナ禍で家に閉じこもっていた人や一人暮らしの高齢者などには、気持ちの落ち込みや筋力の低下が見られることも多く、「カフェでゆったりと過ごす時間や会話、開放的な空間での運動、しっかり食べるための口腔ケアなども健康づくりの一環。ここを地域の〝かかりつけ医〟として利用していただき、健康寿命を延ばすお手伝いをしたい」と願っています。

来場者に好評だった吹き抜けの待合室兼カフェ

児童会館行事予定

新型コロナウイルス感染状況によっては、変更・中止になることがあります。

麻生児童会館

▽子育てサロン（10・17・24・31日10時30分～正午）乳幼児と保護者。31日はお誕生日会。

▽おりがみさん（11日15時45分～16時30分）小学生以上、定員5人。申し込み受け付けは5月2日15時45分～先着順。

▽遊友タイム（15日15時45分～16時15分）小学生。ボランティアサークル「遊友」と遊ぼう。

▽おはなしひろば（16日16時～16時30分）小学生。絵本の読み聞かせ。

和光小ミニ児童会館

▽ピカピカ絵本館（18日14時40分～15時10分）来館者全員。ボランティアによる絵本の時間

▽ワンワンセラピー

＜札幌市＞ 市民の生活を支援！「札幌プレミアム商品券」のお知らせ

▶ 右のステッカーが貼られている店舗等で、用いただけます

組合店り

1個で満足できるお弁当を

「まんぞく弁当」の特徴はおいしく、安くて